

ポール・シリンジフィルターV

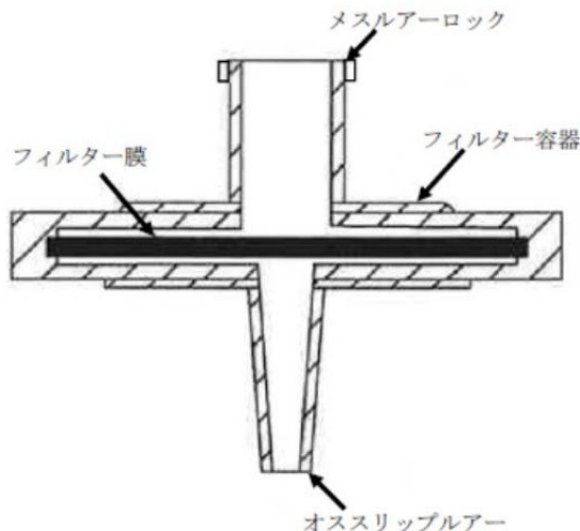
再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

「代表図」



本品は輸液・薬液から異物、微粒子等を除去する、孔径 $5\mu\text{m}$ の異物微粒子除去用フィルターである。

本品は、ガンマ線滅菌済みである。

輸液・薬液は、フィルター入口側ポートからフィルター内に入る。微小異物はフィルター膜に捕捉され、液体のみがフィルター出口側ポートを通して流出する。

コネクター形状 入口側（一次側）：メススルーロック

出口側（二次側）：オススリッパラー

材質 フィルター容器：アクリル樹脂

フィルター膜：ナイロン、アクリル共重合体

【使用目的又は効果】

本品は、輸液・薬液から $5\mu\text{m}$ 以上の異物、微粒子等を除去する、異物微粒子除去用フィルターである。

本品はガンマ線滅菌済みであるので、そのまま直ちに使用でき、かつ 1 回限りの使用で破棄する。

*【使用方法等】

本品はディスポーザブル製品であるので、1 回限りの使用のみで再使用・再滅菌できない。

使用方法：注射筒に取り付けて使用する。

1. 注射筒に輸液を充填する前に、約 1 mL の空気を注射筒内に引き込む。注射筒の残液はこの空気で押し出され、残液量が少なくなる。
2. ろ過する輸液を注射筒に充填する。
注意：10mL 以下の注射筒を使用すると、フィルターに過剰に圧力がかかり、最大使用圧力を越えることがある。
3. プリスターパックのシールをはがす。
4. 片手でプリスターパックを持ち、入口側に注射筒を接続する。
5. ゆっくりと注射筒を押し、最大圧力を越えないように圧をかける。
注意：フィルターに異物が捕捉されると、フィルターに圧がかかり、注射筒を押しにくくなる。過剰に

圧がかかったらフィルターを交換すること。最高使用圧力以上そのままフィルターを交換せずに使用すると、フィルター容器が壊れたり、フィルター膜が破れたりして、ろ液に異物が混入することになる。

*【使用上の注意】

重要な基本的注意

脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、コネクターのひび割れに注意すること。（薬液により接続部にひび割れが生じることがある。）最大使用圧力は、517kPa である。最大使用圧力以上そのままフィルターを交換せずに使用していると、フィルター容器が壊れたり、フィルター膜が破れたりして、輸液に異物が混入することがある。10mL 以下の注射筒を使用すると、フィルターに過剰に圧力がかかり、最大使用圧力を越えることがある。フィルターに異物が捕捉されると、フィルターに圧がかかり、注射筒を押しにくくなる。過剰に圧がかかっている場合はフィルターを交換すること。本品を空気除去の目的で使用しないこと。（フィルターの上流側に捕捉された空気は流量低下の原因になることがある。）

相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

接続部分にひび割れが生じる可能性があるため以下に十分に注意すること。アルコールを含む消毒剤で拭かないこと。油性造影剤、脂肪乳剤を含む薬液を使用した場合は、接合部を十分確認すること。フィルター膜が着色した場合は、フィルター詰まりの恐れがあるので、新しいフィルターと交換すること。

*その他の注意

1. 標準的な残液量（空気による排出後）：50 μL 未満
2. 最高使用温度：55 $^{\circ}\text{C}$
3. 接続部への硬質部材の医療機器との接続に際し、過度の外力による破損に注意すること。
4. 開封後は無菌的に操作すること。
5. 一人一回限りの使用とすること。
6. 再使用、再滅菌しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水濡れに注意し、直射日光・紫外線・高温多湿を避けて保存すること。

有効期間

個別包装の使用期限欄を参照のこと（自己認証（当社データ）による。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：日本ポール株式会社

*外国製造業者：ポール インターナショナル サール（スイス）
Pall International Sarl (Switzerland)